

市民と議会との語る会実施報告書

日	時	11月15日(水)19時～
会	場	北新庄公民館
出席議員		前田修治、小形善信、題佛臣一、大久保健一、佐々木哲夫、畑勝浩、橋本弥登志
参加者(市民)		13名
開会挨拶・司会・記録		司 会： 前田修治 議会報告： 畑勝浩、小形善信 記 録： 佐々木哲夫
【1部】 定例会概要報告等 (報告者)畑勝浩		質問特になし
【1部】 議員報酬について (報告者)小形善信		Q： 国も上げたし、バランス調整なら良いが、若者など、なり手がいないから値上げはおかしい。また、多くの議員は、報酬目当てではないと考える。 但し、定数は、22名定員が、現状20名なので、20名が良いのではないかと。 A： 調査では、若者などの立候補しにくい理由に、報酬が安いことが出ている。 各委員会を考慮すると、22名が妥当である。 Q：議員の日常活動が見えない。 A：議員活動を市民に知らせる努力も必要だと思っている。 Q：選挙に出る市民の育成が必要(青年団など地域活動の参加が大切)である。 A：その通りであると考えます。 Q：安心安全の面から防犯カメラを自治振興会で設置した。表示板設置費の表示板とは、どのような看板なのか。 A：防犯カメラ設置を周知する看板ではなく、看板の周知内容は地区で考えることができ、例としては子どもの飛び出し注意といった看板等がある。
【2部】 意見交換会 (1班) 進行： 題佛臣一 記録： 佐々木哲夫		1班 Q：村国公園やさんさんロードに水が流れないのはどうしてか。 A：原因や対策など、担当課に確認する。 Q：北新庄地区の団地の公園に、遊具設置ができないか。 A：修繕なら補助がある。新設は確認する。 Q：子どもたちの通学路のための歩道除雪を対応してほしい。また、先般、人が一人亡くなっている事例がある。 A： 県道は、県で、市道は市だが、なかなか歩道除雪までは手が回らない。地域や自治振興会での対応も考えてほしい。 Q：国道417号(戸谷地区)の融雪が欲しい。 A：融雪工事は、優先順位があり、早急には難しいが、要望する。

<p>(2班)</p> <p>進行: 大久保健一 記録: 小形善信</p>	<p>2班</p> <p>Q: 北町ローソンより南は、通学路になっており、歩道を設置してほしい。市は検討したいが返答がない。</p> <p>A: 調査して、回答する。</p> <p>Q: 市職員の対応に不満あり。市民目線の対応を望む。</p> <p>A: 市に伝える。</p> <p>Q: 市川新松研究所のことで要請しているが、返事がない。</p> <p>A: 調査し回答する。</p> <p>Q: 市から自治振興会への委託業務が多い。丸投げではないか。</p> <p>A: 議会でも課題となっており、市もゼロベースで見直す方針である。</p> <p>Q: 人口減少や少子高齢化、晩婚対策を要請したい。なかなか結婚しない背景に収入の低さも理由としてあるのではないか。</p> <p>A: 同感である。UI ターン政策や新幹線駅前の株式会社村田製作所の研究所誘致も含め、今、市は全力で取り組んでいる。</p> <p>Q: 議員報酬は、福井市並みにアップして、なり手を増やしてはどうか。</p> <p>A: ご意見として承る。</p>
<p>(3班)</p> <p>進行: 前田修治 記録: 畑勝浩</p>	<p>3班</p> <p>Q: 少子・高齢化が進み、地域の活力がなくなりつつある。地区内や町内活動も心配である。</p> <p>A: 自治振興会の役員選出や民生委員の依頼など、どの地区も大変な苦勞があると承知している。</p> <p>Q: 家の跡取りもなく、地域の為に働く人がいなくなった。立派な空き家も増えている。</p> <p>A: 行政が先頭に立って市民みんなで考えていかないといけない課題である。</p> <p>Q: 議員も高齢化している。定年を設けてはどうか。まずは、高齢の議員が退き、若者が出られるようにしてほしい。</p> <p>A: 議員に定年を設けることは法律上難しいが、若い議員もいて市民の方の選択肢を広めないといけないと思っている。</p> <p>Q: 若手職員の活躍が見えない。対処してほしい。</p> <p>A: 仁愛大学との取組や、YouTubeにて越前市チャンネルを開設して情報発信を行っている。</p> <p>Q: 市からの依頼業務で、区長が振り回されているように感じる。</p> <p>A: 重複した区長業務があるのであれば、調整しながらバランスよくできるといい。</p>

令和6年1月5日

越前市議会議長 殿

第3班 班長 前田 修治